

学校評議員会の実施報告書

ホームページへの掲載

平成28年7月6日掲載

岐阜県立東濃実業高等学校

学校長 橋本 清

所在地 可児市御嵩町伏見 891 電話 0574-67-0504

- 1 会議の名称 平成28年度岐阜県立東濃実業高等学校 学校評議員会 (第1回)
- 2 会議の構成

評議員	廣瀬 吾郎	名鉄広見線活性化協議会利用推進員	【欠席】
	高木 和博	可児市役所国保年金課	
	高野 全司	仏事の窓口たかの家代表	
	渡辺 裕佳	みたけのええもん審査員	
	三宅 真弓	東濃実業高等学校PTA役員	
学校代表	橋本 清	学校長	
	永田 正也	事務長	
	水野 圭三	教頭	
	今瀬 浩	教頭	
	相川 長徳	教務主任	
	馬場 聖臣	生徒指導主事	
	天池 光弘	進路指導主事(代理)	
	飯田 裕仁	商業科主任	
	吉田 香月	生活産業科主任	
- 3 会議の目的 学校運営等について、地域住人や企業関係者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成28年6月22日(水) 13:30~15:00
学校評議員4名と学校代表9名が出席
- 5 会議の概要
 - (1) 学校長挨拶
 - (2) 授業参観
 - (3) 平成28年度教育の重点の説明
 - ①教頭より
 - ②教務部より
 - ③生徒指導部より
 - ④進路指導部より
 - ⑤商業科より
 - ⑥生活産業科より
 - (4) 意見聴取
 - ・学校運営に関すること
 - ・教育活動に関すること

意見1 授業にしっかり取り組む姿勢を確認することができた。

意見2 経済的に厳しい生徒は授業料等どのようにしているか？

回答 授業料については国の政策で殆どの生徒が免除を受けているが、それでもなお経済的に困窮している生徒については一部県や財団等の奨学金を利用している。本校では数名程度の利用がある。

意見3 登下校時の上着の着用について徹底するとのことであったが職員のクールビズに対応するような措置は講じているか？

回答 制服の着用については移行期間を設け弾力的に運用している。

意見4 教育実習生の研究授業でマヨネーズづくりを体験させる場面があったが生徒は良い雰囲気気で学習に集中していて感心した。

意見5 可児市の総合政策の一環で実施する産業祭に積極的に参加をすることは実社会で本当に必要な知識や技術は何かということを理解することにつながる。地域とのタイアップはとても重要である。

意見6 就職後に活用できる資格、技術は限られていると思う。役立つ分野を検証して授業を計画してもよいと思う。

意見7 専門高校で学んだ生徒たちについて起業家精神を持つことが大切だと考える。継続とチャレンジをさらに推し進めてほしい。

意見8 部活動の素晴らしい成果について紹介されているが全員参加しているのか。また進路に反映されるか？

回答 1年生は全員加入、2,3年生は任意であるが、ほとんどの生徒が部活動に参加している。また、部活動を生かした進学実績もある。

意見9 進学実績も良好であるが受験方法は推薦入試か？

回答 専門高校対象の推薦入試を利用する生徒が多い。また全国の多くの国公立大学に専門高校枠があり、商業の生徒は経済学部等を受験し合格している。

意見10 生徒に卒業生などの体験談を聞かせることも有効であると考え。またきめ細かく進路説明をして進学や就職に柔軟に対応してほしい。

6 会議のまとめ

- ・生徒の取り組む姿勢など高い評価をいただいた。さらに、地域とのタイアップを進め、継続とチャレンジに努めていきたい。
- ・次回開催予定を1月13日（金）学習成果発表会見学後としたい。ぜひご参加をお願いしたい。